

## 第4回徳島大学バイオイメージングセミナー

徳島大学に日本屈指のバイオイメージングステーションが設立されることを記念しまして、バイオイメージングの最先端についてシリーズでご講演していただくことになりました。第4回目は第1回目引き続き、in vivo イメージングの新しいツールとして最近注目されている多光子共焦点レーザー顕微鏡についてお話いただきますので、奮ってご参加下さい。

日時 2010年2月23日（火）

場所 第一会議室（医学部基礎A棟2階）

17：00～

顕微鏡イメージングの新たなアプローチ

—マクロ共焦点レーザー顕微鏡と超解像顕微鏡

及川 義朗 マネージャー

株式会社ニコン インストルメンツカンパニー

17：30～

生体多光子励起イメージング

～生物の「生きたまま」での観察への挑戦～

石井 優 准教授

大阪大学免疫学フロンティア研究センター（IFReC）

生体イメージング研究室

石井先生は多光子励起顕微鏡を用いて、これまで「生きたまま」の観察が極めて困難と考えられていた生体骨組織・骨髄内のイメージングに成功され、その成果を昨年Natureに発表されております。現在、イメージングによる免疫学研究を1つの柱にするIFReCにおいて、イメージング研究の中心メンバーとして活躍されており、日本のイメージング研究の未来を担う若手研究者のおひとりです。

本セミナーは医科学教育部の大学院セミナーを兼ねています。大学院生、教員、学部学生等、興味を持つ全ての方のご来聴を歓迎いたします。